

専門Cコース：大阪湾の海水と海底堆積物

「文部科学省 教育関係共同利用拠点」

神戸大学 内海域環境教育研究センター マリンサイト（淡路島）

https://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/kyoten2020/opencourse_c1.htm

- 開講日程 令和6年（2024年）9月9日（月）～13日（金） ※15時集合／12時解散予定
- 実施場所 神戸大学・内海域環境教育研究センター・マリンサイト（兵庫県 淡路市 岩屋 2746）
- 実習内容 大阪湾の海水環境は東部に位置する湾奥部停滞水域と、外洋水の影響を受けている西部の混合水域とで大きく異なる。この海水環境は海底堆積物にも反映されている。本実習では、調査実習船を使った海洋観測と海底堆積物の分析などを行って、大阪湾の海水環境の特性を知る。また、実習を通して、海洋観測の手法や海底堆積物から海水環境を調べる方法などを経験し、海洋環境解析の理解を深める。

- (1) プラクトン・堆積物の採取と観察。
- (2) 調査実習船「おのころ」による大阪湾海洋観測、海水・堆積物採取。
- (3) 海底堆積物の分析、海洋観測データの解析。
- (4) バイオアッセイ、微生物観察、データのまとめ。
- (5) 淡路島岩屋港の海水を採取し、海洋バクテリアの培養を行う。
- (6) 実習成果の発表を行う。 注) 天候等により内容を変更する場合があります。

- 対象 理系学部1年～4年生
- 受講定員 10名
- 認定単位数 1単位

受講希望者は所属大学の教務係を通じて、神戸大学理学研究科教務学生係へ申し込むこと

【提出書類】

- ・ 特別聴講学生願書・証明写真（1枚）
- ・ 確認書（学研災加入と麻疹風疹抗体検査状況）
（参加受理の後、学研災とは別に「国内旅行傷害保険」への加入が必要になります）

【申込先・事務手続き問い合わせ先】

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学理学研究科教務学生係
TEL：078-803-5767
FAX：078-803-5770
【締切】7月10日（水）（必着）

※ 神戸大学の麻疹風疹登録制度 (<https://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/support/certificate/anti-measles-registrationH22.html>) を参照してください。

参加申込と同時に、学生個人の常時連絡可能なメールアドレス（注）から、rcis-marine_site@research.kobe-u.ac.jpへ申込み内容（実習コース名を明記）を連絡すること。メール連絡が無い場合は受理出来ません。
注 パソコンのメールアドレスを推奨します。携帯電話のメールの際は受信設定をご確認ください。

選抜基準・・・受講定員を超過した場合は、基本先着順としますが、多くの大学から参加できるように選抜を行う場合があります。

単位認定・・・神戸大学理学部として単位認定します。（採否は所属大学の判断となります）

選抜結果・・・申込者本人にE-mailで直接連絡するとともに、所属大学の教務係に郵送で連絡します。その際、履修に必要な書類を同封します。

【問合せ先】事務手続き：神戸大学理学研究科教務学生係 TEL：078-803-5767

実習内容等：神戸大学・内海域環境教育研究センター E-mail：rcis-marine_site@research.kobe-u.ac.jp

- 費用 宿泊費・食費を含め約1万円
- 旅行傷害保険 参加受理後に各自で加入の上、保険証書のコピーを事前提出する。
- 持ち物 健康保険証（コピーは不可）、学生証、筆記用具、野外作業着、雨具（レインコートなど両手が使えるもの）、運動靴/スニーカー（サンダル等は禁止）、帽子（風などで飛ばされにくいもの）、洗面具、バスタオル、タオル、寝間着、酔い止め薬（乗物酔いの心配のある人）・日焼け止めクリームなど。
※パソコンについて：Excel を用いたデータ解析等に使用します。ノートパソコンを持参してください。パソコンを持参出来ない場合は、事前に相談してください。
- その他 初日（9月9日）の夕食は、持参してください。
ヘアドライヤー、洗剤、シャンプーは利用可、洗濯乾燥機あり。
実習参加時は公共交通機関を利用する（自家用車・バイク等は禁止）。